

講義名	(対面)中国語リスニング【GSP生用】		
科目区分	グローバル展開		
担当教員	関 梅		
開講期・曜日・時限	後期 火曜日 2時限	授業形態	
履修開始年次	2年生	単位数	2
		備考	

主題と概要

この科目はGSPクラスの中国語A/Bで習い終えた者を対象とする。この科目の狙いは中国語の「読む、書く、聞く、話す」の中の「聞く、話す」に重点を置き、リスニングの力を伸ばしていくことである。
この授業では、中国語の語彙、短文の音読トレーニングをし、ディクテーションのトレーニングも行う。さらにHSK3級レベルのリスニングのトレーニングも行う予定をしている。

到達目標

中国語検定試験3級・HSK3級レベル
簡単な会話の聞き取りができる。
長文のディクテーションの完成ができ、内容を理解する。
長文の音声を聴き、概要が理解できる
長文の音読ができる。

提出課題

毎回のリスニングのトレーニングを受けた結果の提出を求める。
また、毎回の授業でHSKの課題を提出してもらう。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック

前回のリスニングの結果を講評する。
また、提出した課題についても講評を行う。

評価の基準

平常点（出席、課題の提出、小テスト
（対面授業の場合）中間テスト、期末テスト
評価の基準について、教室で詳しい説明を行う。

履修にあたっての注意・助言他

語学の授業は実践的なものなので活発な取り組みを期待します。授業中の積極的態度は大いに評価する。
更に授業外の予習復習は欠かせないため、怠ることなく努力してほしい。

教科書

.プリント教材使用。

プリント資料及び参考文献

授業計画

- ウォーミングアップ・学力レベルチェック
- 音読・リスニング
- 復習・ディクテーション
- 復習・音読・リスニング
- 復習・ディクテーション
- 復習・音読・リスニング
- 復習・音読・リスニング
- 復習・ディクテーション
- 中間まとめ&テスト
- HSKリスニングトレーニング
- HSKリスニングトレーニング
- HSKリスニングトレーニング
- HSKリスニングトレーニング
- HSKリスニングトレーニング
- HSKリスニングトレーニング
- 模擬テスト&解説

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）

イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）

ウ：ディスカッション、ディベート

エ：グループワーク

オ：プレゼンテーション

カ：実習、フィールドワーク

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

リスニングのレベルアップは授業外での努力は欠かせないため、毎回の授業の後にMoodleにアップした音声ファイルを聞くことは宿題となっている。
また、HSK試験に必要な単語及びフレーズの小テストを順次行っていくので、そのための勉強時間も確保しなければならない。
毎日の学習時間は1時間以上が必要。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

本講義では基本的にICT活用をして授業を進めていく。
具体的には、アクティブ教室で講義を行い、音声はiPadとコードレススピーカーを使用する；
リスニングの内容や文法説明については教室にあるプロジェクターを利用する。
宿題としてのリスニングの音声ファイルの配布はMoodleを使用する。

実務経験の有無及び活用

備考

受講者の習得状況に応じて授業の進度を調整する。